

戦争の進行はこの社会不安を一層激成しつゝある、従つて彼等は
あわゆるギマン政策を用いて大衆の不平不満の爆発を抑えつ作敵
と必死となつてゐるのだ、農村救済土木事業もそのギマン政策の
一つだ。

八月二十四日資本家地主共は農村救済、中小商工業者救済の名目
で臨時議會を召集した。そして彼等は農村救済の方法である。米
價つり上げ策として米の買上を行ふこと、借金救済として低資融
通を行ふこと、農村失業者救済として土木事業を起すことを決定
したのだ。然し米價は最近二百萬石の買上を激減したにも関わらず
下落してゐる。又低資融通は土地やその他の不動産をタンギに入
れて、無用組合等から金を借りてゐる地主の救済であつて、吾々
小作人とは全然關係のないことだ。只一つ吾々が腹りにした土木
事業は僅か四千八百萬圓しか算算を計上せず、その内五千七百萬
圓が労働賃銀なのだ、若し一人一日八十圓の賃銀で百萬人の失業

者を備かせるとすれば僅か二十日しか救済出来ないので。
資本家地主共の農村救済が吾々をギマンし不平不満を抑えつける
ものに過ぎないことは以上の事實を見ただけでも知り得るのだ。
その上農村で行はれてゐる土木事業は吾々小作人から只で田地を
取りあげてゐるのだ、かゝるギマン的農村土木事業に對し吾々は
絶對に反對すると共に眞に窮乏してゐる吾々農民を救済する方法
を講ずる様に要求する。

實行方法 部落を基盤に農村土木事業を地主資本家負擔で起せ
その工事に金窮乏農民を従へ」と云ふ闘争を起し、まづ地方自治
体大地主に大衆的に要求すべきである。

産米検査反對闘争の件 (南筑地區發員會提出)

提案理由略す

青年部強化の件

(本部提出議案)

農民争議が益々激化し、これに從つて支配階級の暴壓はいよいよ